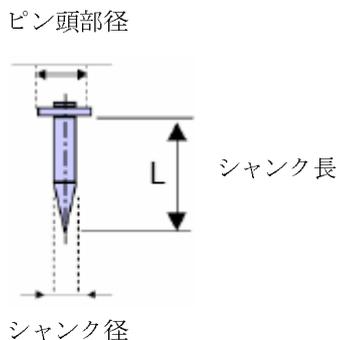




GXピン製品情報

製品名: X-GN20 - 39MX (コンクリート用)

1) 仕様図



2) ピン仕様

シャンク径	φ3.0mm、Φ2.6mm
シャンク長(Ls) 頭部除く	19 ~ 32mm、39mm
ピン頭部径	φ6.8mm
材質	1.1230/C65S1-EN 10218-2 (JIS G 4051機械構造用炭素鋼鋼材改良材)
硬度	HRC 53.5
表面処理	亜鉛めっき 2~ 8μm

3) 技術データ

	平均引抜強度	変動係数	貫入長	コンクリート強度 f_{cc}
X-GN27MX	1.91kN	47.1%	19.2mm	23.7N/mm ²

許容安全荷重

ピンのコンクリート貫入長	$14\text{mm} \leq h_{nom} < 18\text{mm}$	$18\text{mm} \leq h_{nom} < 22\text{mm}$	$22\text{mm} \leq h_{nom} < 27\text{mm}$	$27\text{mm} \leq h_{nom}$
引張荷重	0.1 kN	0.2 kN	0.3 kN	0.4 kN
せん断荷重	0.1 kN	0.2 kN	0.3 kN	0.4 kN

条件: 取付物ごとに最低5箇所の留付けを行います。目視で確認できる破壊があればすべてやり直します。

アプリケーション(コンクリートへの打鉄)

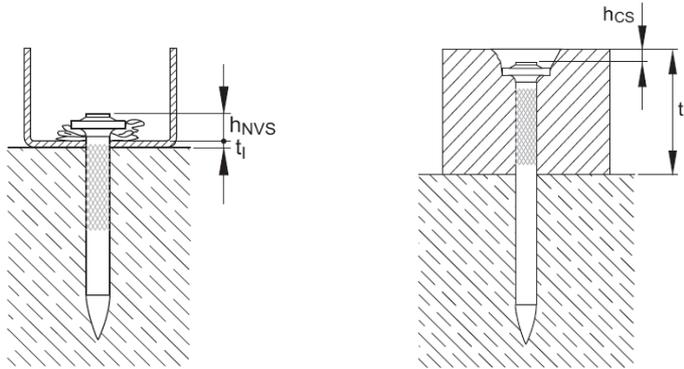
端寄せ距離	打鉄間隔	最大取付物厚	最小母材厚	最小貫入長	最適圧縮強度範囲
$\geq 70\text{mm}$	$\geq 80\text{mm}$	2.0mm (鉄板) GN39の場合24mm (木材)	60mm	14mm	$F_{cc} < 23.7 \text{ N/mm}^2$

※ 最適圧縮強度範囲を超える母材に打鉄される場合、必ず事前に現場での打鉄確認試験を行った上でご使用ください。



ピン立上り高さ

打鉋されるピン立上りは以下の範囲に収まるよう調整をお願い致します。



X-GN/GHP: $h_{NVS} = 2-5 \text{ mm}$

X-GN 39: $h_{CS} = 2-3 \text{ mm}$

* 木母材への打鉋ではへこみが重要となります

製品改良、新たな試験により、製品の仕様、データなどは予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。

2011年 1月6日